

地域創生戦略関係事業実施状況1（地方創生推進交付金対象事業）

## 科学のまち未来キャリア創造事業

### 事業目的

次代を担う子どもたちが町内でキャリアを描き、将来にわたって精華町で住み続けることができるよう、学研立地企業への就職や町内でのクリエイター起業など、学研都市精華町ならではのキャリア創造に向けた事業を実施する。

### 事業結果概要

- 「科学のまちの子どもたち」プロジェクトの推進やサブカルチャーに関するクリエイター支援等、「精華町地域創生戦略」に基づくシティプロモーションを推進した。
- 大学や企業等との連携による「SEIKAクリエイターズインキュベーション推進拠点コンソーシアム」の運営
  - 町広報キャラクター「京町セイカ」を通じたサブカルチャーイベントへの出展、SNSの活用等によるシティプロモーションや「学研都市精華町」のPR活動
  - 科学体験プログラムの実施による「科学のまち」の魅力発信
  - 京都精華大学との連携による未来のクリエイター向けオンラインシンポジウムを開催

### 事業成果

- 産官学が連携するコンソーシアムにより、「科学のまちの子どもたち」プロジェクト及びサブカルチャー振興を推進できた。
- サブカルチャーイベントに出展したことで、コロナ禍においても広く学研都市精華町のPRを推進できた。

### 事業決算額

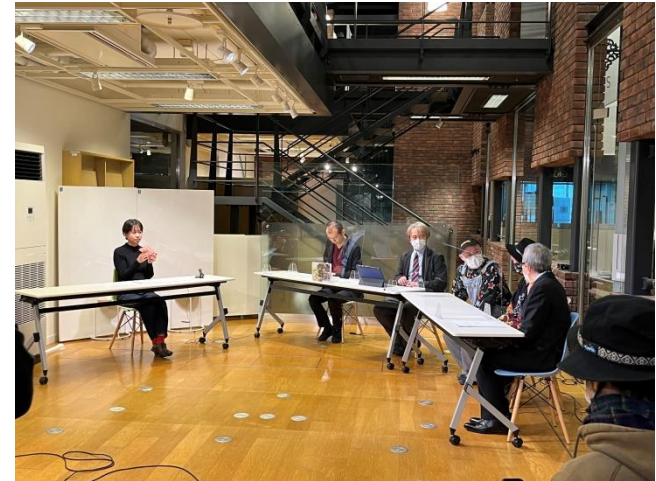
11,196,877円（交付金充当5,598,438円）

### 主な経費

- ・「SEIKAサブカルフェスタ2021」開催負担金：4,486,462円、オンラインシンポジウム運営委託：2,640,000円、動画・CG制作用ノートパソコン購入1,595,000円、CGアニメーション制作体験ワークショップ開催業務：123,239円、など

### 今後の課題・展開等

- けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)内に整備した「SEIKAクリエイターズインキュベーションセンター」のさらなる活用を進める必要がある。



地域創生戦略関係事業実施状況2（地方創生推進交付金対象事業）

## 京都やましろ地域と東京しぶや連携交流事業

## 事業目的

山城地域12市町村と東京渋谷区が連携し、それぞれの地域の「人」や「企業」が、一過性では無い交流を持続的に展開する環境を創り出し、両地域の関係人口の創出・拡大を図る。

## 事業結果概要

○東京の資源を活かした京都の茶文化進化事業

デジタル交流推進（京都やましろ食材フェア、お茶の美味しい淹れ方・飲み方）

お茶の京都・東京しぶや特産品づくり（ブレンド茶開発、やましろ特産品によるメニュー開発と提供）

○京都の資源を活用した渋谷カルチャー進化事業

交流プログラム（オンラインツアー）の実施

○お茶の京都・東京しぶや戦略的交流事業

交流戦略委員会の実施（3回）、交流戦略策定に向けた調査・検討、市民・企業向け情報発信（ホームページの更新、冊子の作成）

## 事業成果

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当初計画していた内容が一部変更になったが、事業計画検討にかかる「交流戦略委員会」をオンラインにて開催することにてプロジェクトを推進するとともに、プロジェクト専用ホームページを更新することで、当該プロジェクトを広く周知した。

渋谷区の各会場で「京都やましろ食材フェア」や「お茶の美味しい淹れ方・飲み方」を実地開催したことに加えて、やましろ特産品を用いたメニュー開発と販売を実施したほか、プロジェクト構成市町村を巡る「京都やましろを行くオンラインツアー」を渋谷区在住者と勤務者を対象に実施し、山城産品や各自治体をオンライン上で体験するツアーにより、好評を得られた。コロナ禍においても実施可能な方法により各種事業を進めることができた。

## 事業決算額

508,000円（交付金充当254,000円）

## 主な経費

関係人口創出プロジェクトに係る分担金：508,000円

## 今後の課題・展開等

新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえた事業の検討を行うなど、円滑な事業実施を行う必要がある。新しい生活様式を踏まえたオンラインでのイベント実施を含めた、地域資源を活用した両地域の交流を促進する展開により、関係人口の創出拡大を目指す。



2021年11月6日(土)～11月14日(日)

京都やましろ地域 運営事務局・問い合わせ先 関係人口創出プロジェクト事務局 info@makesweb.com  
 東京しぶや 本プロジェクトは特別区全国連携プロジェクトの一環です。本プロジェクトは貴の地方創生推進交付金を活用しています。  
結核・新型コロナウイルス感染症の感染によって、日本の健康及び、生命の被害を及ぼします。また、感染予防の徹底をお願いします。下記にご確認ください。

満員御礼!

やましろ地域  
×  
東京しぶや

渋谷区在住者&amp;勤務者限定!

日本茶のふるさと京都やましろを行く  
オンラインツアー! 南部編

< 木津川市・和東町・笠置町・南山城村・精華町 >

2022年1月23日(日) 13時～16時

【参加費無料・お土産付き】



## 地域創生戦略関係事業実施状況3（地方創生推進交付金対象事業）

## みんなが主役の地域振興事業

## 事業目的

精華町の地元産品・観光のブランド力強化に向け、「いちご」や「スイーツ」等の地域資源を活かした各種事業を展開することや、地元特産品を用いた新商品開発や品質向上、経営規模や販路の拡大を推進するため、事業者や農業者の支援による地域振興施策を展開し、精華町の観光コンテンツの認知度向上による関係人口の創出を図る。

## 事業結果概要

○ 農業や地域産品を活かした産業振興・観光振興施策の実践

いちごを軸とする産業振興・観光振興を図るため、四条烏丸のスイーツ店「ARROW TREE」とのコラボ企画として、観光農園のいちごを用いたオリジナルメニュー「いちごパフェ」と「いちごミルク」販売を実施した。

11月21日にはJA及び商工会と共催で「せいか秋の物産展」を開催し、「京都精華Cafe」としてのブース出店を行ったほか、2月には京都市の商業施設「COCON烏丸」内にも出店し、(株)エフエム京都のラジオ番組によるイベント紹介が行われるなど、スイーツのまちとしてのPRを広域的に実施した。

町を知ってもらう取組として、ロゲイニングイベント「精華町RTA」の実施と情報誌「みつける」の発行を行い、また、精華町観光PRキャラクター「いちゃん・はんちゃん・なっちゃん」の生みの親「おおえさき」氏がパーソナリティを務めるラジオ番組「FLOWER HUMMING」に協賛するなど、町内外へ広く情報発信して、シティプロモーションを実施した。

地元特産品の魅力増進や付加価値の向上に向けて、新商品開発事業者や町内農業者への補助を行ったほか、お茶の京都DMOと共に京都府南部の広域観光振興を図った。

## 事業成果

○ 「いちご」を活用した取組を推進するため、京都市内のスイーツ店と連携し、観光農園のいちごを用いた商品を販売することで、精華町のいちごのPRを行うことができた。併せて、新商品開発事業者や町内農業者の取組に対し支援を行うことで観光・地元産品のブランド力強化を図ることができた。

○ 「スイーツ」を活かした取組については、けいはんなプラザ日時計広場の「せいか秋の物産展」に町内和洋菓子店のスイーツを出張販売する「京都精華Cafe」を出店し、2月には京都市の商業施設「COCON烏丸」にも出店を行ったことで、広域的なPRを実施することができた。

○ 情報誌「みつける」の発行やラジオ番組「FLOWER HUMMING」での広報を通じて、新しい生活様式の中における関係人口の拡大を図ることができた。

○ お茶の京都DMOにより、本町施設へのモニターツアーが催行されたり、YouTubeで動画配信されたりする等、本町をはじめ京都府南部の広域観光振興についても連携して実施することができた。

## 事業決算額

27,586,325円（交付金充当13,793,162円）

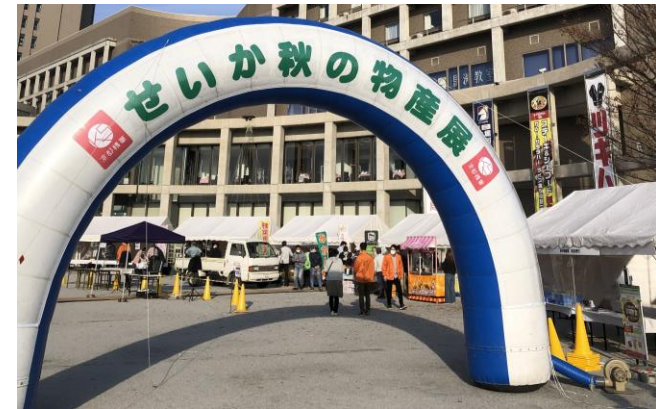
## 主な経費

地域資源を活かしたシティプロモーション及び共創コミュニティづくりに向けた調査業務：6,499,900円・観光魅力発信業務：5,591,185円・観光農業推進支援補助金：4,760,000円・お茶の京都DMO負担金：2,797,000円 など

## 今後の課題・展開等

観光消費額の低さが顕著であり、町内観光施設の周遊性やリピート性の向上のほか、いちごを中心とした新たな特産品開発を行うなどの施策展開により観光消費額の向上を目指す。今後も精華町観光農業のブランド力向上や認知度の向上を図り、継続的で安定的な精華町観光農業の展開のための支援を行う。

まちの地域資源を活かしたシティプロモーションの展開のため、観光ポータルサイトやSNSを活用した積極的な情報発信を行い、関係人口の創出拡大を図る。



2/24 Thu.

2/25 Fri.

2日間限定

京都精華Cafe  
精華町 SWEETS  
限定出張販売

精華町スイーツタウン協会のスイーツを他数限定販売いたします!

時間  
11:00~17:30

場所  
COCON烏丸 正面入口

01  
FLOWER HUMMING

α-STATION 89.4 FM Kyoto

FLOWER HUMMING  
DJ: おおえさき

毎週日曜 20:00~21:00 On Air!

みつける  
seika